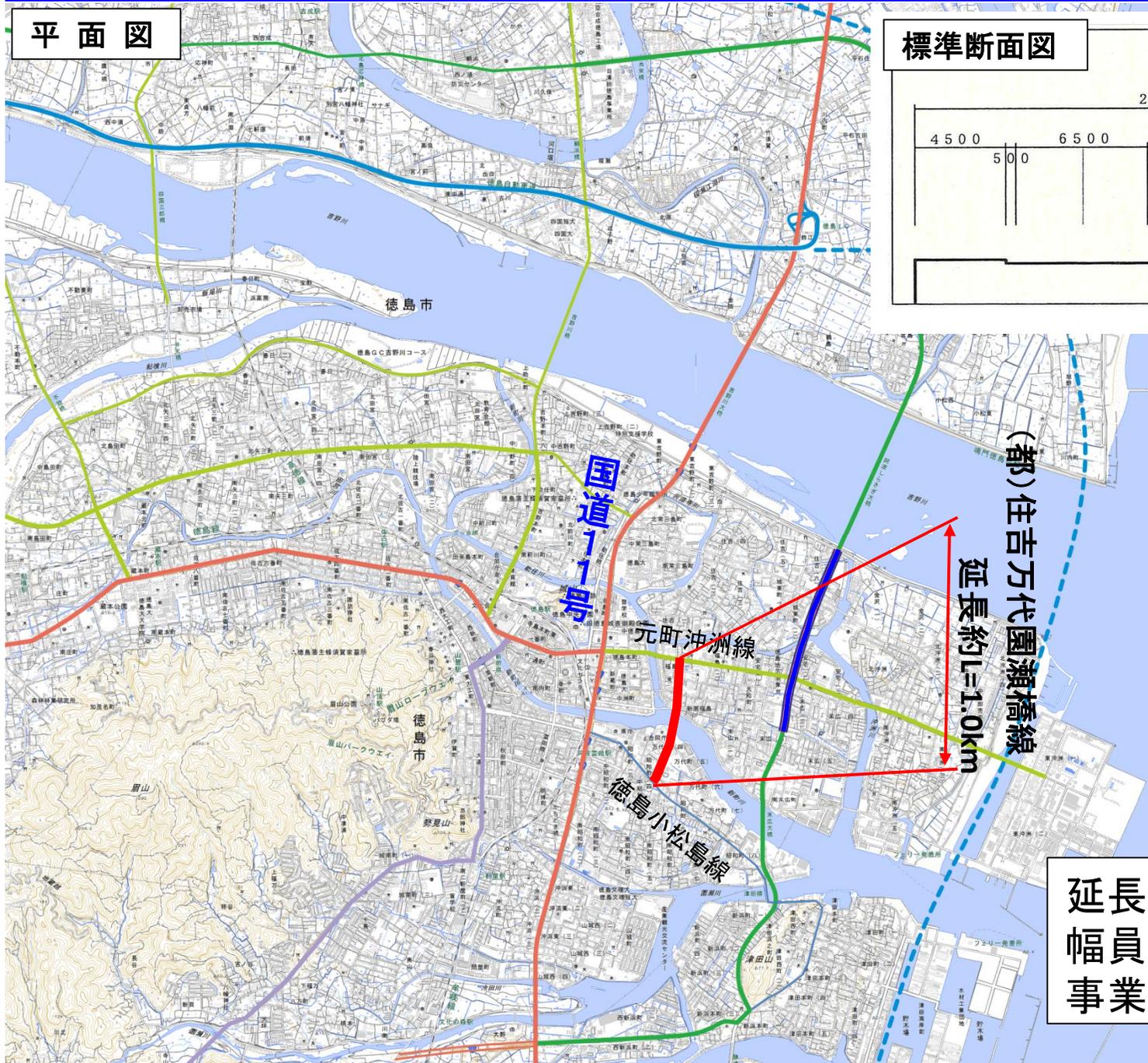


再評価【番号2】

都市計画道路 住吉万代園瀬橋線

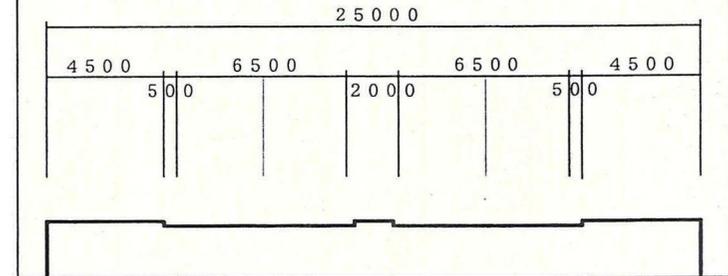
1. 事業概要

平面図



標準断面図

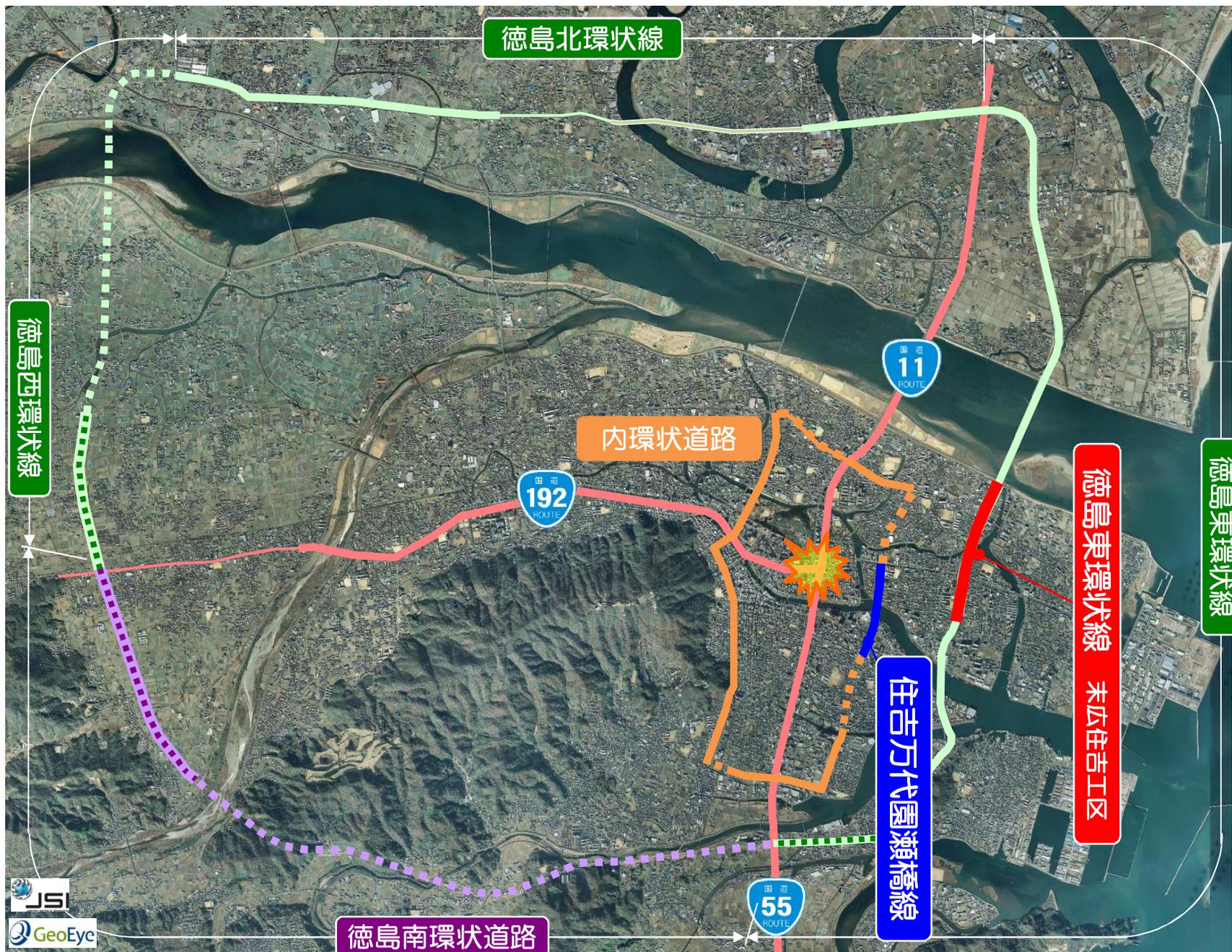
住吉万代園瀬橋線(万代橋)



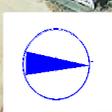
(都)住吉万代園瀬橋線
延長約L=1.0km

延長	L = 約1.0km
幅員	W = 25m
事業費	C = 105億円

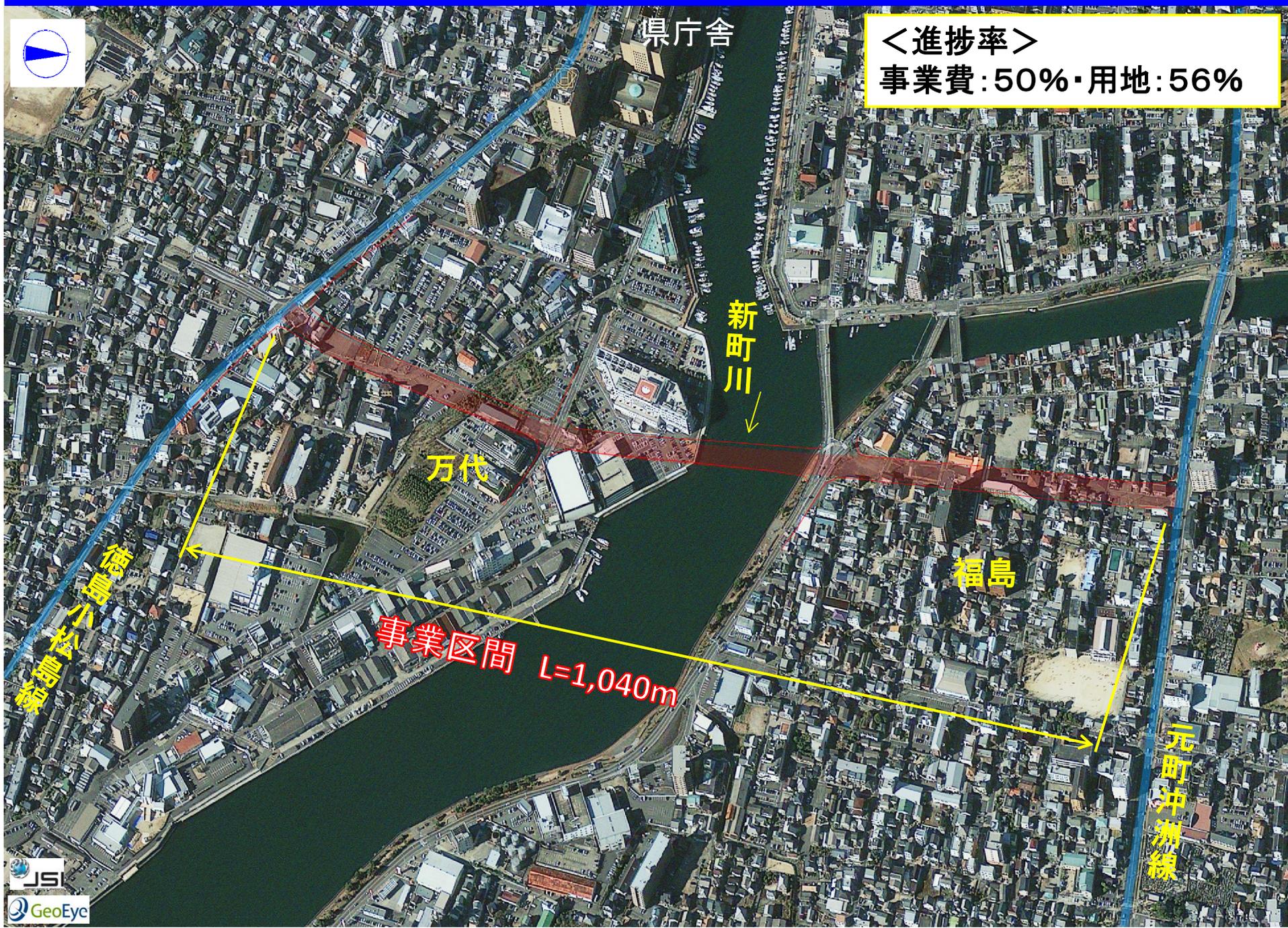
2. 道路交通上の課題



3. 事業の進捗状況(全体)

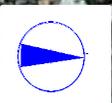


<進捗率>
事業費:50%・用地:56%



3. 事業の進捗状況(平成26年供用区間)

平成26年10月撮影



供用予定箇所



平成26年一部暫定供用
予定区間

県営住宅
建設中

万代

新町川



4. 事業評価結果

貨幣換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
 - ・ 走行経費減少便益
 - ・ 交通事故減少便益
- 計 **102.6億円**
(現在価値化後)

※費用C=101.5億円 (現在価値化後)

$$B/C = 1.0$$

+

その他の便益

医療

- ・ 救命率の向上効果 4.2億円

環境

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果 2.5億円

(参考) その他の便益を含む $B/C = 1.1$

貨幣価値に表れない整備効果

防災・減災

■ 防災機能強化

- ⇒ 新たな避難路が確保され、災害時の円滑な救援活動が期待できる
- ⇒ 国道11号のリダンダンシーの確保

安全・安心

■ 歩行者自転車の安全性向上

- ⇒ 自歩道の整備により、歩行者自転車の安全性向上
- ⇒ 通学路の安全を確保

利便性向上

■ 生活環境の向上

- ⇒ 周辺の商業施設や病院、学校等へのアクセス性が向上

5. 道路整備による多様な効果①【貨幣価値換算可能な整備効果】

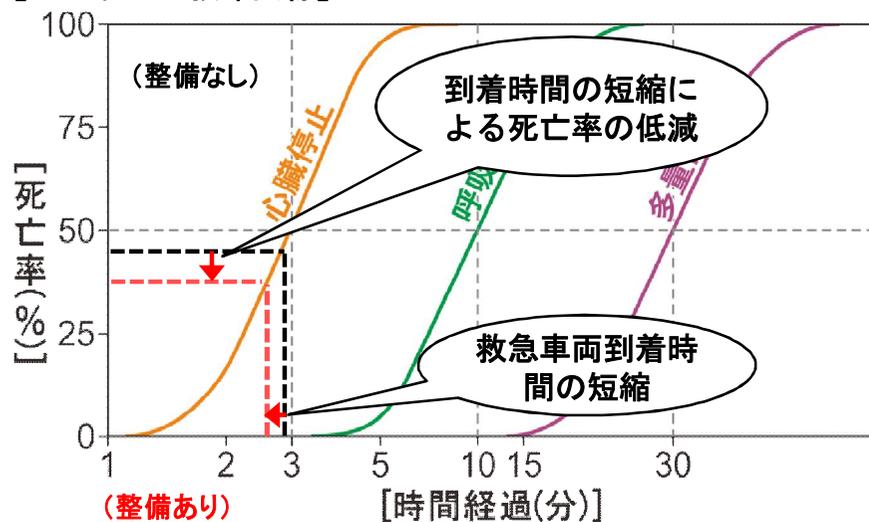
◎その他の便益

医療

■ 救急医療へのアクセス向上

- ・ 徳島市東消防署から集落までの**救急車両到達時間が短縮**されることにより、**救命率の向上**が見込まれる

【カーラーの救命曲線】



- ・ 心肺停止後の死亡率が**約7%低減**

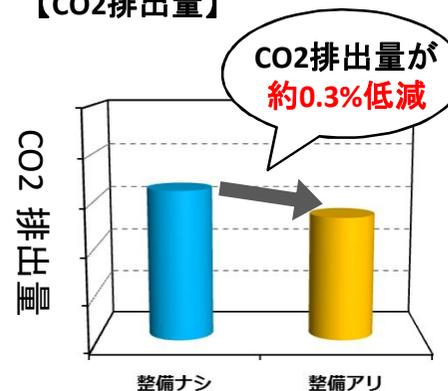
救命率の向上効果 : 4.2億円

環境

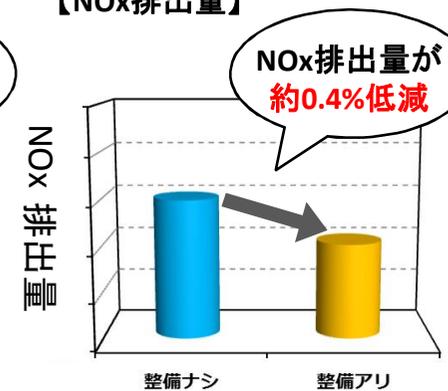
■ 地球環境の保全効果

- ・ **CO₂、NOxの排出量が抑制**されることにより、**大気汚染・温暖化防止効果**が見込まれる

【CO₂排出量】



【NOx排出量】



大気汚染・温暖化防止効果 : 2.5億円

5. 道路整備による多様な効果②【貨幣価値に表れない整備効果】

【防災・減災】防災機能強化

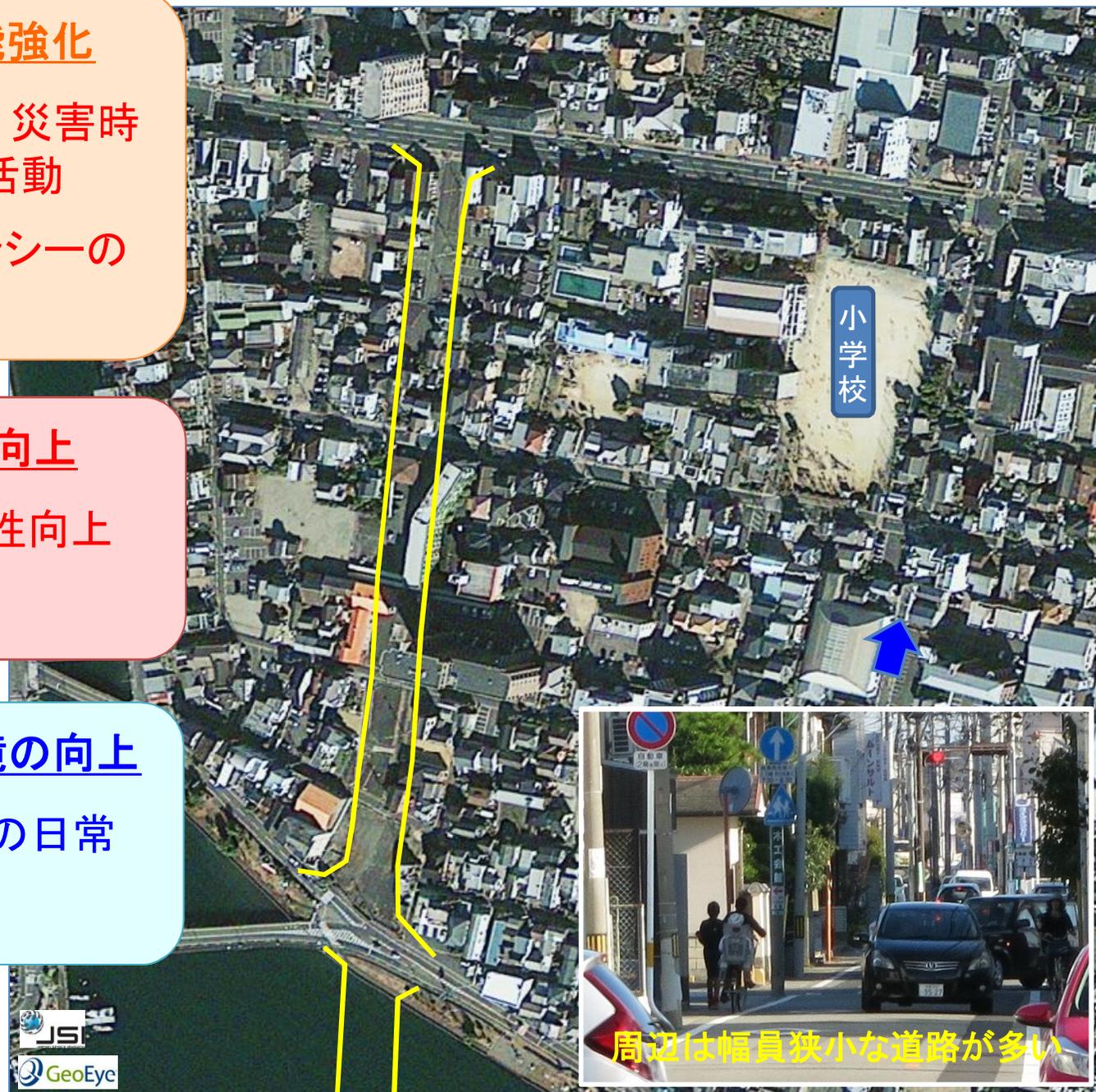
- ・新たな避難路の確保，災害時における円滑な救援活動
- ・国道11号のリダンダンシーの確保

【安全・安心】安全性の向上

- ・歩行者自転車安全性向上
- ・通学の安全を確保

【利便性向上】生活環境の向上

- ・通勤，通学，買物などの日常生活の利便性向上



6. 事業評価結果

貨幣換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
 - ・ 走行経費減少便益
 - ・ 交通事故減少便益
- 計 **102.6億円**
(現在価値化後)

※費用C = **101.5億円** (現在価値化後)

$$\frac{B}{C} = 1.0$$

+

その他の便益

医療

- ・ 救命率の向上効果 4.2億円

環境

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果 2.5億円

(参考) その他の便益を含む $B/C = 1.1$

貨幣価値に表れない整備効果

防災・減災

■ 防災機能強化

- ⇒ 新たな避難路が確保され、災害時の円滑な救援活動が期待できる
- ⇒ 国道11号のリダンダンシーの確保

安全・安心

■ 歩行者自転車の安全性向上

- ⇒ 自歩道の整備により、歩行者自転車の安全性向上
- ⇒ 通学路の安全を確保

利便性向上

■ 生活環境の向上

- ⇒ 周辺の商業施設や病院、学校等へのアクセス性が向上

■ 今後の対応方針(案)

事業継続